

2007年度北陸信越支部事業報告 (2007/2/1 ~ 2008/1/31)

北陸信越支部庶務幹事 細川 晃 (金沢大学)

1. 支部会員数の変遷

下表は北陸信越支部の近年の会員数の推移である。2006年度から賛助会員の増加を目標に活動し、2006度後半から2007年度にかけて新規4件の入会を得ている。ただし、正会員は横ばい状態である。後述するが、支部独自の学術講演会の開催など、会員増加に向けて活動中である。

北陸信越支部会員数の近年の推移

| | '05/3 | '05/8 | '06/03 | '06/08 | '07/10 |
|---------|-------|-------|--------|--------|--------|
| 正会員(官学) | 187 | 182 | 175 | 175 | 163 |
| 正会員(産他) | 166 | 180 | 165 | 169 | 176 |
| 学生会員 | 94 | 113 | 76 | 94 | 70 |
| 賛助会員 | 11 | 11 | 12 | 13 | 17 |
| 名誉会員 | 6 | 6 | 6 | 6 | 6 |
| フェロー | | | | 2 | 5 |
| 永年会員 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 |

2. 支部役員

2007年度の支部幹事会メンバーは以下のとおりである。

2007年度精密工学会北陸信越支部役員

| I. 支部役員 |
|---------------------------|
| 支 部 長 松尾 光恭 (福井県工業技術センター) |
| 副支部長 川久保洋一 (信州大学) |
| 幹 事 細川 晃 (金沢大学) |
| 関 啓明 (金沢大学) |
| 辺見 信彦 (信州大学) |
| 川崎 一正 (新潟大学) |
| 小林 一也 (富山県立大学) |
| 山田 泰弘 (福井大学) |
| II. 本部役員 |
| 理 事 岸 佐年 (長野工業高等専門学校) |
| 新谷 一博 (金沢工业大学) |

3. 2007年度支部活動

本支部では、これまで3月に学術講演会(日本機械学会北陸信越支部との共催)、11月に支部総会・特別講演会を開催していたが、本年度より支部主催(日本機械学会北陸信越支部協賛)の学術講演会を開催するはこびとなった。その他は、各県主催の講演会・見学会などを支部が財政的に援助している。2007年度の活動は以下のとおりである。

3.1 学術講演会

(1) 北陸信越支部学術講演会

共 催：日本機械学会北陸信越支部

開催日：2007年3月8日(木)

会 場：金沢大学大学院自然科学研究科（金沢市）

(2) 2007年度精密工学会北陸信越支部学術講演会(新規)

主 催：精密工学会北陸信越支部

協 賛：日本機械学会北陸信越支部

開催日：平成19年11月24日(土)

会 場：金沢大学大学院自然科学研究科・自然科学本館

3.2 支部総会・支部技術賞授賞式

日 時：平成19年11月24日(土)， 13:00～14:10

会 場：金沢大学大学院自然科学研究科・自然科学本館

3.3 各県企画特別講演会・討論会・見学会等

(1) 特別講演会(長野)

題 目：『長野県経済の現状と今後の戦略プラン～“地方経済の縮図”を考える～』

共 催：精密工学会北陸信越支部／日本機械学会北陸信越支部

開催日：2007年7月25日(水)， 14:30～16:30

会 場：信州大学工学部 総合研究棟 大会議室

講 師：(財)長野経済研究所 調査部長 平尾 勇 氏

(2) 研究会(石川)

主 催：金沢工业大学先端材料創製技術研究所

共 催：ものづくり研究所、石川県鉄工機電協会、精密工学会北陸信越支部

日 時：2007年7月27日(金)， 13:00～17:00

会 場：金沢工业大学・先端材料創製技術研究所

次 第：

①『硬質材料の穴加工』、徳島大学工学部機械工学科 升田雅博 氏

②『cBN成膜装置の開発と切削への応用』、神港精機(株) 装置事業部 技術部 野間正男 氏

(3) 研究会(石川)

主 催：金沢工业大学先端材料創製技術研究所

共 催：ものづくり研究所、石川県鉄工機電協会、精密工学会北陸信越支部

日 時：2007年10月26日(金)， 13:00～16:00

会 場：金沢工业大学・先端材料創製技術研究所

次 第：

①『最近の工作機械による加工事例』、オークマ(株) 若岡俊介 氏

②『極小径切削工具を用いた最先端技術』、オーエスジー(株) 技術部 開発グループ 杉田博昭 氏

(4) 特別講演会(長野)

題 目：『建築における技術と美の統合』

共 催：精密工学会北陸信越支部／技術史教育学会

開催日：2007年11月10日(土)， 15:00～16:30

会 場：信州大学工学部 総合研究棟 大会議室

講 師：信州大学工学部 社会開発工学科 准教授 坂牛 卓氏

(5) 善光寺バーレーミニ学会（支部活性化事業）

共 催：(財)長野県テクノ財団善光寺バレー地域センター，長野高専技術振興会

日 時：平成19年11月21日(水)， 10:00～

会 場：国立長野工業高等専門学校 地域共同テクノセンター

次 第：

- ①「想定地震動算定システムによる詳細震度ハザードマップの作成」，国立長野高専 環境都市工学科 准教授 古本吉倫氏
- ②「波動歯車用非インボリュート歯形ピニオンカッタの精密設計製作法」，(株)ハーモニック ドライブシステムズ 精密生産技術 山崎 宏氏
- ③「公差解析技術の企業展開」，アスリートFA(株) メカ設計G課長 土橋美博氏
- ④「新たな企業展開への加勢，产学官連携」，(株)地域計画センター 代表取締役 山口英男氏
- ⑤「RFIDを活用したコンクリート品質管理システムの実験および評価」，知識工学(株) 開発部 シニアマネージャー 笠原茂樹氏
- ⑥「光学薄膜技術」，セラティックジャパン(株) 光学薄膜チーム 上田忠則氏
特別講演：『プログラマブルロジックを考える』，ザイリンクス(株) 前会長 北島基弘氏

(6) 特別講演会（福井）

題 目：『将来の原子力エネルギーシステム』

共 催：精密工学会北陸信越支部，日本機械学会北陸信越支部，日本材料学会北陸信越支部，計測自動制御学会北陸支部

日 時：平成19年11月23日(金)， 9:30～10:30

会 場：福井大学工学部 総合棟13階

講 師：フランス原子力庁 長官付顧問 Dr. Jacques BOUCHARD 氏

(7) 研究会（石川）

主 催：金沢工业大学先端材料創製技術研究所

共 催：ものづくり研究所，石川県鉄工機電協会，精密工学会北陸信越支部

日 時：2007年12月12日(水)， 13:00～16:00

会 場：金沢工业大学・先端材料創製技術研究所

次 第：

- ①『プラズマコーティングシリンドーボアにおける加工技術の紹介』，日産自動車(株) 西村公男氏

②『画像処理を用いた2次元および3次元変位測定』，青山学院大学教授 米山 聰氏

(8) 講習会（石川）

題 目：『炭素繊維複合材料の現状と未来』

主 催：日本材料学会北陸信越支部

共 催：精密工学会北陸信越支部，繊維学会北陸支部，日本繊維機械学会北陸支部，日本機械学会北陸信越支部

日 時：平成20年1月18日(金)， 13:20～17:00

会 場：石川県地場産業振興センター

次 第：

- ①「炭素繊維の種類と特徴，炭素繊維複合材料の応用」，松久要治氏(東レ株式会社)
- ②「炭素繊維の特徴を活かした複合材構造の将来」，金原 熱氏(金沢工業大学)
- ③「我が社のものづくり戦略1」，波多野武氏(創和テキスタイル株)
- ④「我が社のものづくり戦略2」，寺本武郎氏(北陸エステール協同組合)
- ⑤石川県工業試験場設置のプレーダー他の見学，笠森正人氏，鷹合滋樹氏(石川県工業試験場)

(9) 特別講演会・見学会（富山）

題 目：『機械製造における地球環境への取り組み・(株)不二越』

共 催：日本機械学会北陸信越支部，精密工学会北陸信越支部

後 援：富山工業高等専門学校

開催日：2007年12月14日(金)， 13:10～16:50

次 第：

- ①「エネルギーから見たゼロエミッション」，富山工業高等専門学校 教授 丁子哲治氏
- ②「環境に優しいものづくり」，(株)不二越 開発本部部長 三和茂樹氏
- ③(株)不二越の商品・集中クラント・研磨粉固形化装置など見学

(10) 特別講演会（石川）(2008年度事業)

題 目：『材料力学史の一こま』

主 催：日本材料学会北陸信越支部

共 催：精密工学会北陸信越支部，日本機械学会北陸信越支部

期 日：平成20年2月7日(木)， 16:30～18:00

会 場：金沢大学角間キャンパス自然科学本館103講義室

講 師：同志社大学 客員教授 北川 浩氏

4. 支部表彰

2007年度の支部表彰者は以下の通り。技術賞受賞者は支

部総会にて表彰するとともに、受賞記念講演を実施している。なお、奨励賞については当該年度の12月〆切のため、これまで次年度3月に開催される春季大会会場にて表彰式を行っていたが、2007年度より次年度(2008年度)の支部総会にて表彰式を行うことになった。

2007年度支部技術賞

| 企 業 | 業績題目 |
|------------------|-------------------------------------|
| (株)サイベックコーポレーション | 超精密・高精度部品をプレス加工にて可能にする冷間鍛造順送工法 |
| (株)エヌエム(株)ジェイ・エフ | イオン洗浄&抗菌コート機『ウォーターコートK-I』の開発 |
| 中村留精密工業(株) | 量産型複合加工機 Super NTY ³ の開発 |

2007年度支部奨励賞

| 受賞者 (所属) | 業績題目 |
|----------------------|-------------------|
| 伊藤 寛明 (チノンテック(株)) | マイクロガラスレンズのモールド成形 |

5. おわりに

2007年度は、いささか遅きに失した感はあるが、支部会員の協力の下、支部単独の学術講演会の開催にこぎつけた。41件の一般講演とおよそ100名の参加者を得、懇親会も含め大変盛況であった。また、若手講演者に対してベストプレゼンテーション賞を創設し、8名を表彰した。2009年度には支部創立50周年を迎えることになり、本講演会をより発展させ、記念講演会を大々的に行うことを計画している。

さて、精密工学会創立75周年事業が2008年10月より行われ、各支部とも種々の催しを企画しているようである。北陸信越支部では実行委員会の組織化に手間取り、他支部に比べて企画の進行が遅れていることは否めない。今後は、支部創立50周年事業と関連させながら、支部の活性化につながる企画を実施すべく動いていく予定である。